## 1 令和4年度スポーツ推進事業について

## 政策 I 子どものスポーツ機会の充実

## Ⅰ-1 未就学児の運動機会の充実・運動習慣や体力の重要性についての啓発

ア 親子ふれあい体育教室の充実

期日等	前期;令和4年6月19日~9月24日 計5回 後期;令和4年10月15日~令和5年2月19日 計5回		
	发射,节相4年10月15日 <sup>20</sup> 节相5年2月19日 前5回		
会場	磐田市総合体育館 外		
	幼稚園・保育園・子ども園 年中・年長児と親、		
対 象			
	小学校1・2年生 児童と親		
参加者	前期 67 組 (園児 40 組、小学生 27 組)、		
	後期 67 組(園児 39 組、小学生 28 組)		
内 容	集団の中で協力し合い、子どもが自ら		
	進んで運動できるように、		
	親子運動を中心とした教室		
	を開催。		
	(その他サーキットトレーニン		
	トランポリン、跳び箱、		
	なわとび等を実施)		



## イ ジュビロ(サッカー、ラグビー)と連携した教室の開催

▶ 幼児合同スポーツ教室(サッカー)

期日等	令和4年4月20日~令和4年12月21日 全23回
会場	上大之郷グラウンド
対 象	年長児
参加園	37 園(延べ人数 1,106 名)
内 容	ジュビロ磐田の施設等で、複数園が一緒に活動。 普及スタッフの指導のもと、 ドリブルやシュート練習、 ミニゲームを楽しんだ。

#### ▶ ラグビー タグラグビー休齢

<u>▶</u> フク	ビー、ダクフクビー体験
期日等	令和4年4月28日~令和5年2月24日
会場	園庭、学校グラウンド ほか
対 象	年長児、児童、生徒
参加数	36 園 (1,139 名)、 4 校 (446 名)
内 容	静岡ブルーレヴズ普及担当の協力を得て、 園児・児童・生徒を対象に ラグビー体験、タグラグビー 体験活動を実施した。



ウ 市内にある公園や遊具などの紹介 静岡産業大学の協力を得て"イワタ de 運動あそび"を製作 ※別冊参照

## Ⅰ-2 小中学生の運動機会の充実・体力向上につながる事業の推進

ア わくわくスポーツ教室の充実

1 47 \ 4-	ハ へが 一 ク 叙重 の 元 夫
期日等	前期 令和4年6月11日~10月1日 5回 後期 令和4年11月12日~令和5年3月4日 5回
会場	福田南島体育館 外
対 象	小学校3・4年生児童
参加者	前期 30 名、後期 27 名
内 容	運動の苦手な子や運動をする機会が少ない子どものために、運動に親しみ、 進んで運動ができるきっかけを提供するための教室を 開催した。



# イ キッズスポーツディ

期日等	令和4年9月4日(日)
会 場	竜洋海洋公園
対 象	小学校4年生~6年生
参加者	48 名
内 容	井上康生さん(柔道家)、五郎丸歩さん(静岡ブルーレヴズCRO)が、さまざまな体験をとおして、体を動かす楽しさなどを子どもたちに伝えた。
	1 Silver and the Association and Association a

## ウ SOMPO ボールゲームフェスタ

期日等	令和5年1月14日	
会場	アミューズ豊田	
対象	年長~小学3年生の親子、及び小学4年生~6年生の児童	
参加者	あそビバ! 49組 、キッズチャレンジ 79名	



### 内 容

"あそビバ!"は、運動・あそびの中で基礎的な運動能力をアップできるプログラムを親子が一緒に実施。





"キッズチャレンジ"は、 サッカー、ラグビー、ハンド ボール、ホッケーの4種目を 体験した。

### エ 中学生スポーツ体験会「i スポ」の開催

期日等	令和4年10月19日~令和5年1月25日 計8回	
会場	磐田市総合体育館 外	
対象	中学生	
参加者	トランポリン 19 名、ニュースポーツ 13 名、アチェリー10 名、ヒップ	
	ホップ 12 名	
内容	中学生を対象とし普段経験する ことができない種目を実施し、 体を動かすことの楽しさやスポ ーツに触れる機会の充実を図った。 ○トランポリン、 ○ニュースポーツ (ボッチャ&モルック、ファミリーバドミントン) ○アーチェリー、○ヒップホップダンス	



# オ ジュビロ磐田ホームゲーム小学生一斉観戦事業の実施

期日等	令和4年5月14日(土)
会 場	ヤマハスタジアム
対 象	市内小学校5年生・6年生
参加者	小学校5年生・6年生約3,200名、引率教員等
内 容	ジュビロ磐田の試合を観戦 することで、子どもたちが スポーツに関心をもつきっか けを作るとともに、地元チー ムへの愛着や、磐田市をふる さととして誇りに想い愛する 気持ちを育むことを目的に実 施。ジュビロ磐田 vs FC 東京



# カ トランポリン体験会

期日等	令和5年3月11日(土)
会場	磐田市総合体育館
対 象	小学1年生~中学3年生
参加者	48 名
内 容	全国大会の開催に併せ、 静岡産業大学トランポリン 部の協力を得て、トランポリン、タンブリング、ダブルミニの3種目の体験会を 行った。



- キ ジュビロ(サッカー、ラグビー)の小中学生との交流事業の実施 ジュビロ磐田の選手が市内小学校を訪問し、児童との交流を深めた。
  - ・学校訪問 (サッカー) 小学校 22 校
  - ・夢語り(サッカー、ラグビー)小中学校 8校

#### ク 磐田スポーツ部活の実施

中学生のスポーツ活動の機会充実及び教員の負担軽減を図るため、地域の団体、 大学及び企業と連携し、学校部活動の枠を超えた新たなクラブ(磐田スポーツ部 活)事業を実施した。(平成28年5月13日から活動開始)

#### ▶ 陸上競技部

中学校に陸上競技部がない市内3中学の生徒を対象に活動 部員 人 磐田市陸上競技場(かぶと塚公園内)を練習会場とし、指導者派遣委託等に よりNPO法人磐田市スポーツ協会の支援を得て活動

#### ▶ ラグビー部

ゆめりあ球技場及びヤマハ大久保グラウンドを練習会場とし、静岡ブルーレヴ ズの協力(指導、会場)を得て活動

ケ 全国各種スポーツ大会に出場する児童・生徒への支援 地区予選を勝ち抜き全国大会へ出場を決めた選手、チームへ支援を行った。 令和4年度実績(2月末時点):69件 1,290,000円)



# 政策Ⅱ ライフステージに応じ誰もがスポーツに親しむ機会の創設

### Ⅱ-1 成人におけるスポーツの推進

ア いわたスポレク健康フェスティバルの開催

期日	令和4年10月23日(日)	
会場	磐田市かぶと塚公園内	
参加者	約 500 名	
内 容	スポーツの秋に誰もが参加できる行事として実施。 市民相互の親睦と健康増進 を図った。 体力測定、トランポリン等 多種目にわたり体験を 行った。	

#### イ 磐田市地域選抜グラウンド・ゴルフ大会の開催

1 岩田川	地域選扱グラワント・コル	ノ八云の別惟
期日等	令和5年3月11日(土)	
会場	磐田市スポーツ交流の里	ゆめりあ球技場
参加数	96 チーム	
内 容	各地区予選を勝ち抜いた チームが参加し、相互の 親睦を図った。	



ウ ジュビロ磐田メモリアルマラソン大会開催支援

期 日 令和5年11月20日(日)

参加者 参加者 約4,600人

内容 コロナ禍の中、3年ぶりに開催した本大会に対して支援を行った。

エ 指定管理者等の特長を生かしたスポーツ教室等の実施 各施設の指定管理先が施設の特長を活かしながら工夫をし、幼児から高齢者まで の各種教室を開催した。

オ 市民だれもが取り組むことができる健康づくり事業の促進

○期 日 令和4年4月~令和5年3月

○会場等 各地区公会堂、交流センター

○内 容 【いきいき百歳体操】主管;健康増進課

【ラジオ体操】主管;地域づくり応援課

【たのしっぺい健幸チャレンジ】主管;健康増進課

#### Ⅱ-2 障がいのある人のスポーツの推進

ア 発達支援親子のびのびスポーツ教室の実施

期日	① 令和4年9月10日(土) ② 令和4年11月6日(日)
会場	福田屋内スポーツセンター 武道場
対 象	小学生の親子
参加数	① 12 組 ② 13 組
内 容	参加する子どもたちの発達 段階に合わせた指導を行い、体を 動かす楽しさを体験できる教室を 開催した。 親子運動、ボッチャ、 パラバルーン、 ディスゲッターナイン 外



イ 障がい者スポーツや障がい者と健常者がともに楽しめるスポーツ大会や教室 の実施

### ▶ ボッチャ体験会

_	ハファ	( )
	期日	令和4年7月16日(土)
	会場	福田屋内スポーツセンター 武道場
	参加者	20 名
	内 容	パラリンピックの正式種目であるボッチャの体験教室を開催した。

### ▶ モルック体験会

期日	令和4年12月18日(日)
会場	御厨交流センター
参加者	34 名
内 容	気軽に取り組めるニュースポーツのひとつとして、 "モルック"を取り上げた。 市民に広く周知し、普及を図るため体験会を開催した。



#### ▶ 講師派遣事業

交流センター、小学校、施設等から、レクリエーション運動や親子運動の派遣依頼に対し、スポーツ推進委員を派遣し、参加者が楽しく体を動かしスポーツに親しめるように活動した。

また、「磐田市身体障害者スポーツ大会」の進行や競技運営の補助を行った。

- ウ 車いすツインバスケットボール大会の開催支援 コロナ感染拡大を考慮し中止された。
- エ 障がい者スポーツ選手等による講演や体験教室の実施
- ▶ ブラインドサッカー教室

期	日	令和4年12月15日(木)	
会	場	磐田市立豊田東小学校 体育館	
対	象	小学4年生 60名	
内	容	パラリンピックの競技種目でもあるブラインドサッカーの体験を日本 ブラインドサッカー協会のスタッフの協力のもと行った。	



### 政策Ⅲ スポーツ環境の基盤となる「人」と「場」の充実

#### Ⅲ-1 指導者やボランティアの確保

- ア スポーツ推進委員等を対象とした研修会の充実
- ▶ 「監督が怒ってはいけない大会を開催した理由

期	日	令和5年2月7日(火)
会	場	ワークピア磐田
対	象	少年団等市内でスポーツ指導に携わる方 75名
内	容	バレーボール元日本代表 益子直美さんを講師に迎え、スポーツ指導 の現場では新たな価値観に基づいた指導が求められています。「怒らない 指導」が子どもたちにもたらす影響について講演を行った。

- イ 大学生のスポーツ推進委員への登用
- ウ 指定管理者やスポーツ協会等と連携した指導者の確保
- エ 中学生や高校生のスポーツイベントの参加促進
- オ スポーツいわたボランティアクラブ (SIVC) の活動に対する支援

#### Ⅲ-2 大学やスポーツ団体等との連携

- ア 大学やスポーツ団体・企業等と連携した運動プログラムの開発や施策の実施
  - ◆ 静岡産業大学の協力を得て"イワタ de 運動あそび"を製作【再掲】
  - ◆ 磐田産の食材を使用しバランスのとれた「食事+運動プログラム」を開発し、 "ジュビロ飯"として周知活動を行った。
- イ 大学やスポーツ団体・企業等の保有するスポーツ施設の活用の検討
- ウ 総合型地域スポーツクラブの充実を図る体制の整備 既存スポーツクラブへの支援

### Ⅲ-3 施設を安全かつ円滑に使用するための取組

- ア 修繕計画の策定と適正な実施
- イ 指定管理制度を導入した施設の管理運営
- ウ 公共施設予約システムの充実 学校体育施設(体育館)のカギの貸し出し方法の簡素化を図るため、実証実験



として"スマートキー"を導入し、利用者の利便性が図れるようにした。

エ スポーツ施設以外でスポーツに親しむことができる場 (ウィーキングコースや公園など)の紹介【再掲】



#### 政策Ⅳ トップレベルのスポーツを体感する機会の充実

#### Ⅳ-1 トップレベルのスポーツを「みる」機会などの充実

- ア ジュビロ磐田ホームゲーム小学生一斉観戦事業の実施【再掲】
- イ ジュビロ(サッカー、ラグビー)ホームゲーム観戦招待事業の実施 ヤマハスタジアムで開催されるジュビロ磐田、静岡ブルーレヴズの試合を観戦す ることにより、プロスポーツを身近に体感し応援する気持ちを醸成させる。

対 象;市内園児、小中学生を対象

- ◎サッカー 3試合、◎ラグビー 2試合を対象試合として位置づけ実施した。
- ウ ジュビロ (サッカー、ラグビー) の小中学校、地域団体等との交流事業の実施 【再掲】
- エ トップアスリートを招いた教室の開催

#### ▶ バスケ交流会

期日	令和5年1月12日~3月6日 計4日
会 場	小学校体育館
実施先	磐田北小学校 外6校
内 容	プロバスケットボールチーム 三遠ネオフェニックスの元プロ選手
	で、現在はフロントスタッフ(職員)としてクラブに在籍している鹿毛 誠一
	郎氏が学校を訪問し、子どもたちと交流・ふれあいを行った。

- ▶ キッズスポーツディ【再掲】
- ➤ SOMPO ボールゲームフェスタ【再掲】
- ▶ トランポリン体験会【再掲】

#### Ⅳ-2 スポーツに係る広報活動・情報提供の見直し

- ア 本市ゆかりの選手、チームの活躍を発信する機会の増加 施設、駅等への横断幕の設置、チームマスコット等を活用したのぼり旗等の作成
- イ HP や SNS などの情報通信技術を活用したスポーツ情報発信の検討 市役所1階展示コーナー等を活用し、地元チーム(ジュビロ、レヴズ、ボニータ)を 紹介した。



### 政策 V 新たな時代に対応した施策等の実施

#### V-1 コロナ禍におけるスポーツ活動の確保

- ア 新型コロナウイルス感染症影響下における、スポーツイベントや教室等の 実施方法の検討
- イ 施設利用のガイドラインの作成
- ウ 個人や少人数でもできる運動プログラムの開発や映像配信等の検討
  - ▶ スポーツ推進委員インスタグラムで親子運動動画の配信を行った。

#### V-2 スポーツ以外の事業を活用したスポーツ施策の推進

- ア 観光施策などと融合したスポーツイベントの実施
- イ スポーツ合宿等における既存体育施設の有効活用
  - ◆ 2022 磐田 U-12 国際サッカー大会の開催支援
    - 期 日 令和4年7月28日(木)~7月31日(日)
    - 会 場 磐田スポーツ交流の里ゆめりあ球技場
    - 参加チーム 合計8チーム
  - ◆ 全日本タンブリング・ダブルミニトランポリン競技年齢別選手権大会の開催 支援
    - 期 日 令和5年3月12日(日)
    - 会 場 磐田市総合体育館
- ウ 静岡県市町対抗駅伝競走大会の支援

(令和4年12月3日(土)成績:市の部13位。2時間19分37秒)